

令和3年度指定管理者総括表

所管部局	施設名	担当課	現 状				今 後 の 方 針						
			指定期間	公募 非公募	指定管理者	経費削減の状況(予算額)	住民サービスの向上、経費削減等	更新の有無	指定期間	公募・ 非公募	利用料金 制導入	その他改善点等	
市民環境部	新居浜市斎場	環境保全課	5年	公募	(株)フロンティア サービス四国	H28年度	62,924,098	利用者の心情に寄り添い、火葬が厳粛かつ円滑に執り行われるよう専門的な技術や経験が必要な施設である。 H28年度より経費は増加しているものの、増加率は消費税増税分を下回っており、その中で業務の効率的な運営がなされ、経費削減が達成されている。 利用者サービスの向上については令和2年度における満足度調査でも全体的な感想、職員の態度・言葉使いともに92%の方から「非常に良かった」「よかった」と、高い評価を得ている。また引き続き利用者の意見を確認するため、常時意見箱の設置を行っている。	有	5年	公募	無	斎場は、昭和59年度に開設され、施設の老朽化が生じていることから、平成30年度から4箇年継続事業で新居浜市斎場施設整備事業として大規模改修工事を実施している。 高齢化社会により火葬者数も増加傾向にあるため、火葬サイクル等も検討が必要である。 適正な競争を促すために、募集に応じることのできる事業者を調査し、今回の指定管理者募集について情報提供を行うなどを検討したい。
						R3年度	63,252,000						
						差額	327,902						
建設部	市営住宅	建築住宅課	3年	公募	新居浜市営住宅管理グループ	H30年度	203,142,000	・週1回の営業時間の延長、月1回の土曜日の営業、休日・夜間のヘルプデスク対応等により、入居者に対する利便性が向上した。 ・修繕要望に対し、迅速かつ緊急な対応ができており、安全性の向上が図られた。 ・入居者満足度アンケートで、高い評価を得ている。(電話対応、窓口対応) ・導入前(H30年度)より、家賃等の徴収率が向上している。 ・導入前(H30年度)と比べて、住宅管理費は増加しているが、直接人件費を削減できたことで全体の経費が削減できた。(正規職員5名、再任用職員1名→正規職員2名)	有	5年	公募	無	・人件費や関連事務費などの経費削減を図り、また民間の督促ノウハウの活用により家賃等収納率の向上を図る。 ・現在も実施している、入居者に対する24時間体制の緊急対応サービスなど、より安心、安全、スピーディーなサービスの提供を継続する。 ・毎年実施している入居者満足度アンケートを継続し、入居者の声を反映させた事業計画の立案及び実施をする。
						R3年度	199,671,000						
						差額	△ 3,471,000						
	活性化推進住宅			3年	公募		H30年度	(上記に含まれる)					
							R3年度						
							差額						